審判・補助員役割分担

１　総務（信近）１名

①大会全体の調整

②フィールドハウス、神戸ウェストセキュリティとの調整

③公園協会との調整

④スターターへの合図

⑤タブレット・ビデオカメラでレースを記録する

２　審判長（田中）１名

①大会全体の監督

３　アナウンサー（中嶋）１名

①スタートのアナウンス

②実況アナウンス

③結果のアナウンス

・各組　　３着まで　４着以降はアスリートランキングから

・ＴＯＰ１０　　各部門、総合１位～１０位まで発表

４　医務係（萬代）１名

①大会中の疾病対応

５　受付・決勝（主人：森口）３名

①審判受付

②選手受付　⇒　＊ビブスを渡す。※手の空いている審判も協力する。

＊領収書を渡す。

＊未払い者から参加料を受け取る。

③決勝　　⇒　ゴールをした選手の誘導　２名

＊図の通りフィールドへ誘導する

⇒　ストップウォッチで全員のタイムを残す　１名

※部門ごと、１組でスタートさせ、通しで測る。

６　記録員（橋本）１名

①フィールドハウスとの連携

②アスリートランキングから結果公開

③表彰状の作成と引き渡し　各部門１０位まで

7　用器具係（本城）１名

①用器具のチェック

②事務所との連携

8　出発係（主任：山下）６名

①選手の招集　⇒　３名　スタートライン後方

②選手をスタートラインに並べる　⇒　２名

③芝生から招集場への誘導　⇒　１名

※自動計測の関係で、各組定刻ピッタリにスタートさせます。

スタート２分前にはスタートラインに並んでいる（スタートできる状態）よう動く。

9　スターター（渋谷）１名

①総務と連携して定刻通りにスタートさせる。

10　監察員（主任：後藤）１３名（コース図　①～⑬に配置）

①無線機を持ち連絡を取り合う。

②違反有無の監察だけでなく、コースの安全を最優先して、一般の方への丁寧な呼びかけ、案内誘導を行う。

③黄色か紅白の手旗を１本使用する。

④走路員（補助員）・警備員と連携をとる。

⑤ＡＥＤを持っていき、万一の際には現場へ急行し対応する。⑤坂平、⑨薮木

補助員

1　走路員（コース図　あ～めに配置）

①黄色か紅白の手旗がある場合はそれを持って、一般の方へ安全を呼び掛ける。

②担当の監察員と連携をとる（何かあれば、すぐ連絡）。

朝霧		二見　　く　け　こ　さ
大蔵	す　せ　た　ち　つ	大久保北
	て　と　な　に　ね	
野々池	え　お	
望海		
大久保	い　う	
江井島	の　ひ　ふ　ほ　み　む	

警備員

①８名配置（コース図『☆印』に配置）

②一般の方と交錯する場所での誘導。

③テニスコートでは大会が行われ、道路を挟んだコートを行き来する。そこでの誘導。